

第21回 平取ダム地域文化保全対策検討会

「地域文化に係る調査・検討」について

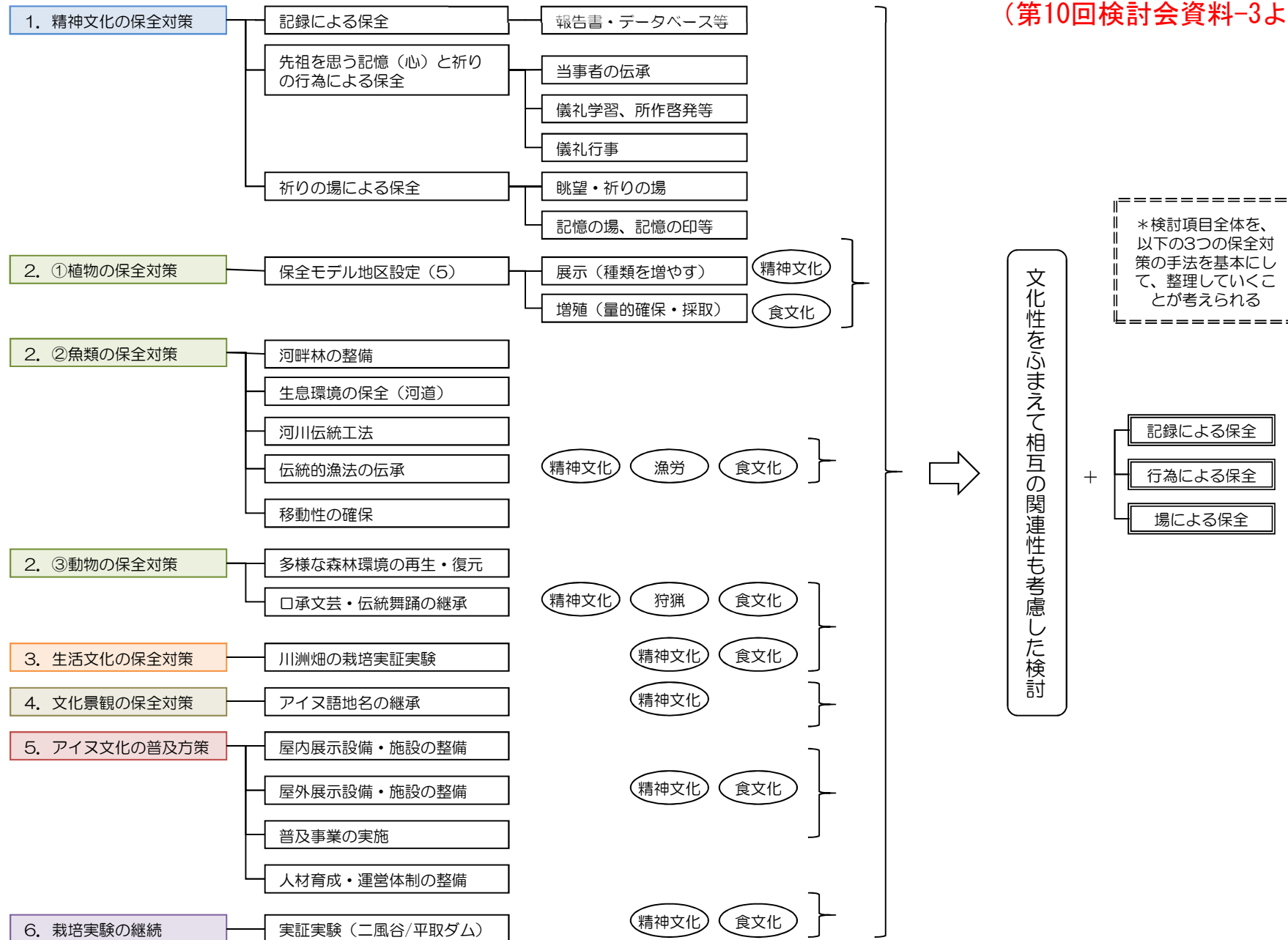
令和3年3月17日(水)



イランカラッパ
「こんにちは」からはじめよう。

保全対策の実施内容

(第10回検討会資料-3より引用)



地域文化に係る調査・検討の流れ

アイヌ文化環境保全対策調査委員会(平取町設置)

○平成15年5月～平成18年3月

地域文化に係る保全対策の基本的考え方の検討 (総括報告書 2006年3月)



平取ダム地域文化保全対策検討会(室蘭開発建設部設置)

○平成18年8月～

1. 地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

検討項目	調査・検討・実施内容
精神文化の保全対策	・保全対象地や所作に関する情報収集、意向調査の実施 ・現地でのカムイノミの実施 ・眺望・祈りの場、フットパスの整備内容の検討 等
生物の生存環境の保全対策	・有用植物保全モデル地区の設定 ・有用植物移植後のモニタリング ・伝統漁法の試行調査 等
生活文化の保全対策	・川州畑実証試験地の設定、及び実証試験の実施
文化景観の保全対策	・アイヌ語地名データベースの構築 ・アイヌ語地名パンフレットの試作 ・橋名板の設置 等
アイヌ文化の普及方策	・屋内外展示の整備内容の検討 等
栽培実験の継続	・栽培マニュアル(案)の作成 ・二風谷地区育苗畑、有用植物保全モデル地区での栽培実験の実施

第1回
～
第14回



中間とりまとめ

第15回
平成26年3月18日(火)

2. 地域文化に係る保全対策の具体化と実施

第16回
平成26年9月25日(木)



平取ダム供用開始後

3. 地域文化に係る保全対策のモニタリング調査の実施

令和2年度の主な工事内容について



ダムサイト下流より (R3. 2)



天端橋梁施行状況 (R2. 9)



常用洪水吐きゲート据付状況 (R2. 12)

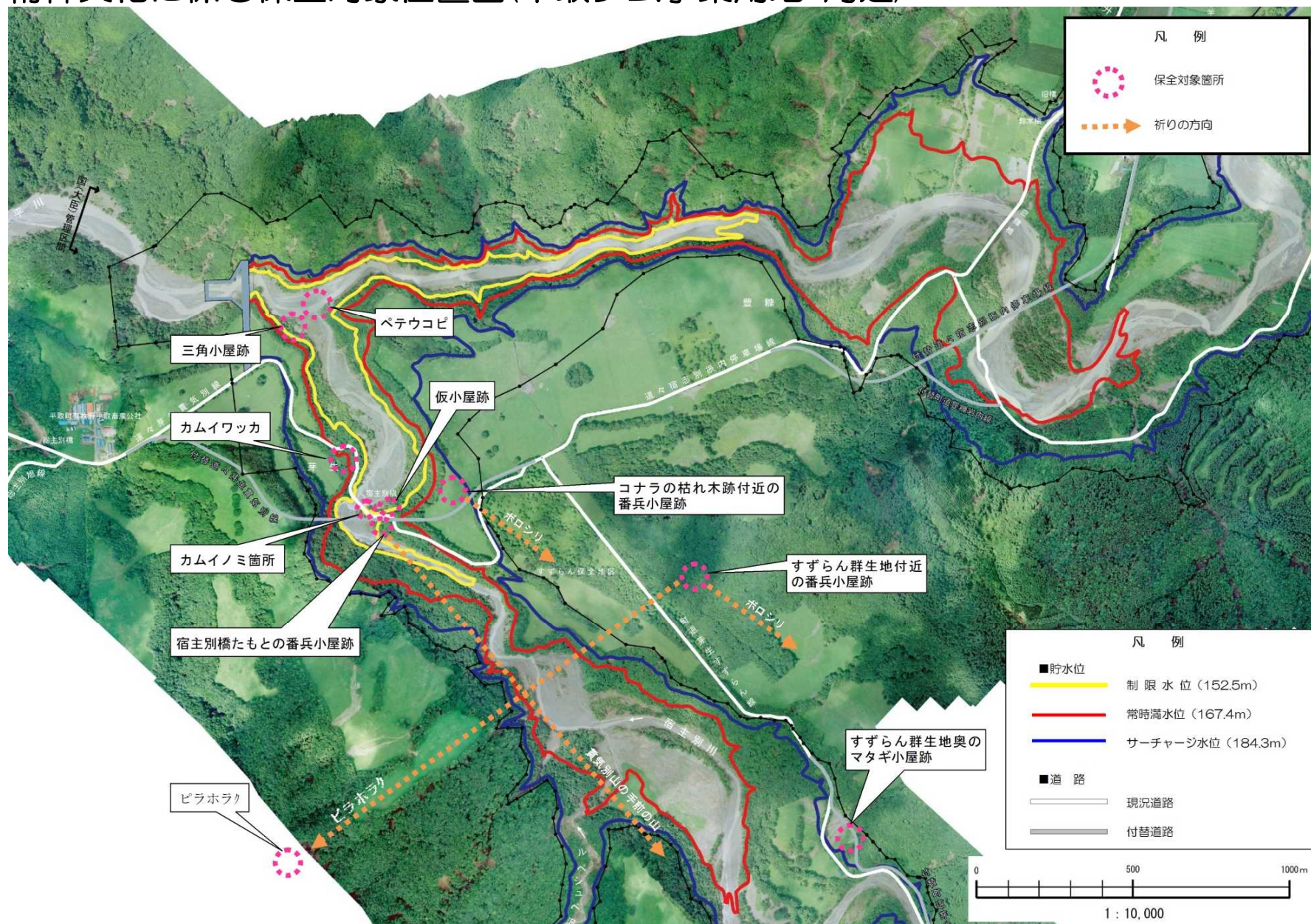
検討項目

- 1 精神文化の保全対策
- 2 生物（植物・魚類・動物）の生存環境の保全対策
- 3 生活文化の保全対策
- 4 文化景観の保全対策
- 5 アイヌ文化の普及方策
- 6 栽培実験の継続

令和2年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

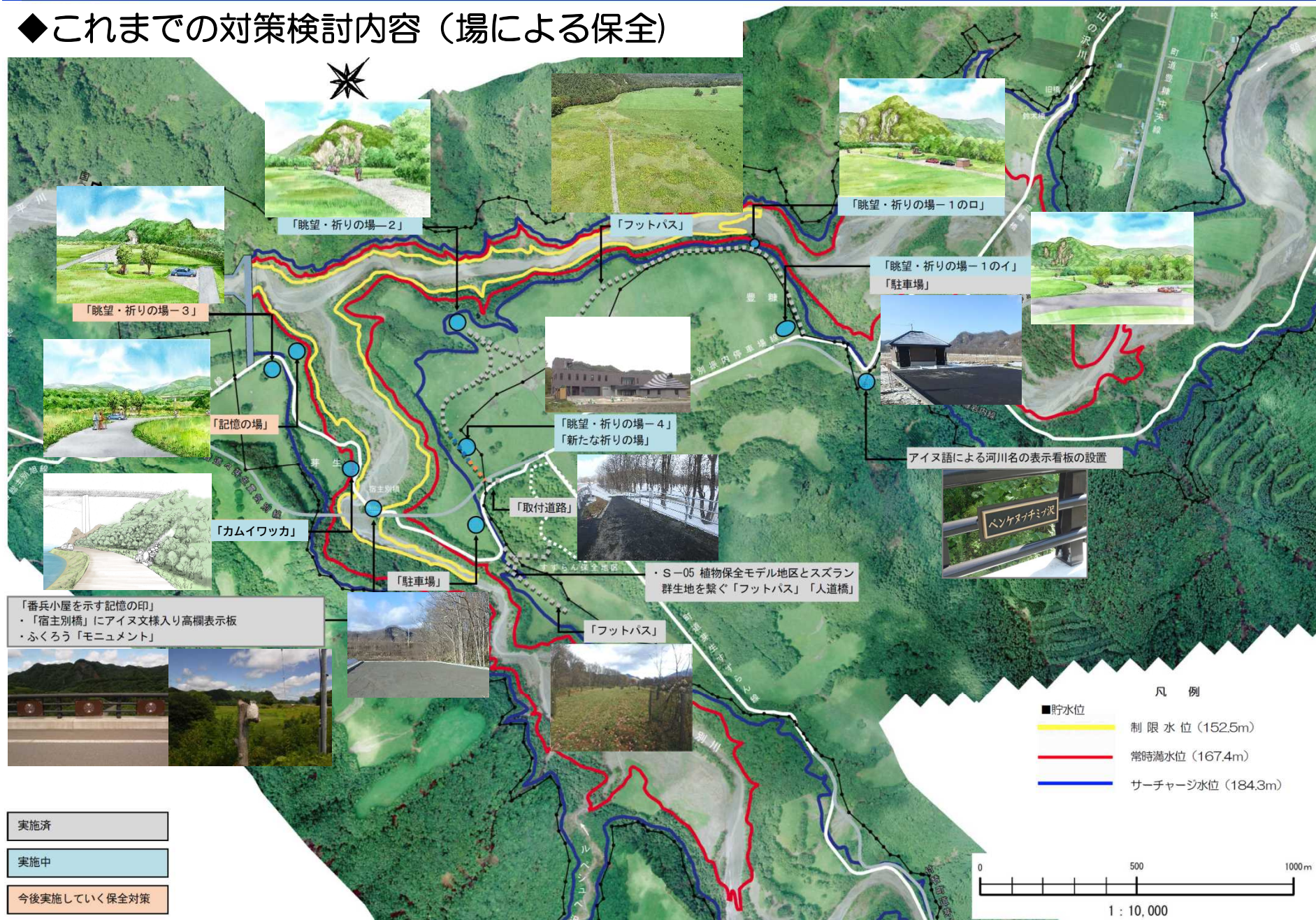
◆精神文化に係る保全対象位置図(平取ダム事業用地・周辺)

(第15回検討会資料-2より引用)



令和2年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

◆これまでの対策検討内容（場による保全）



令和2年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

1. 精神文化の保全対策

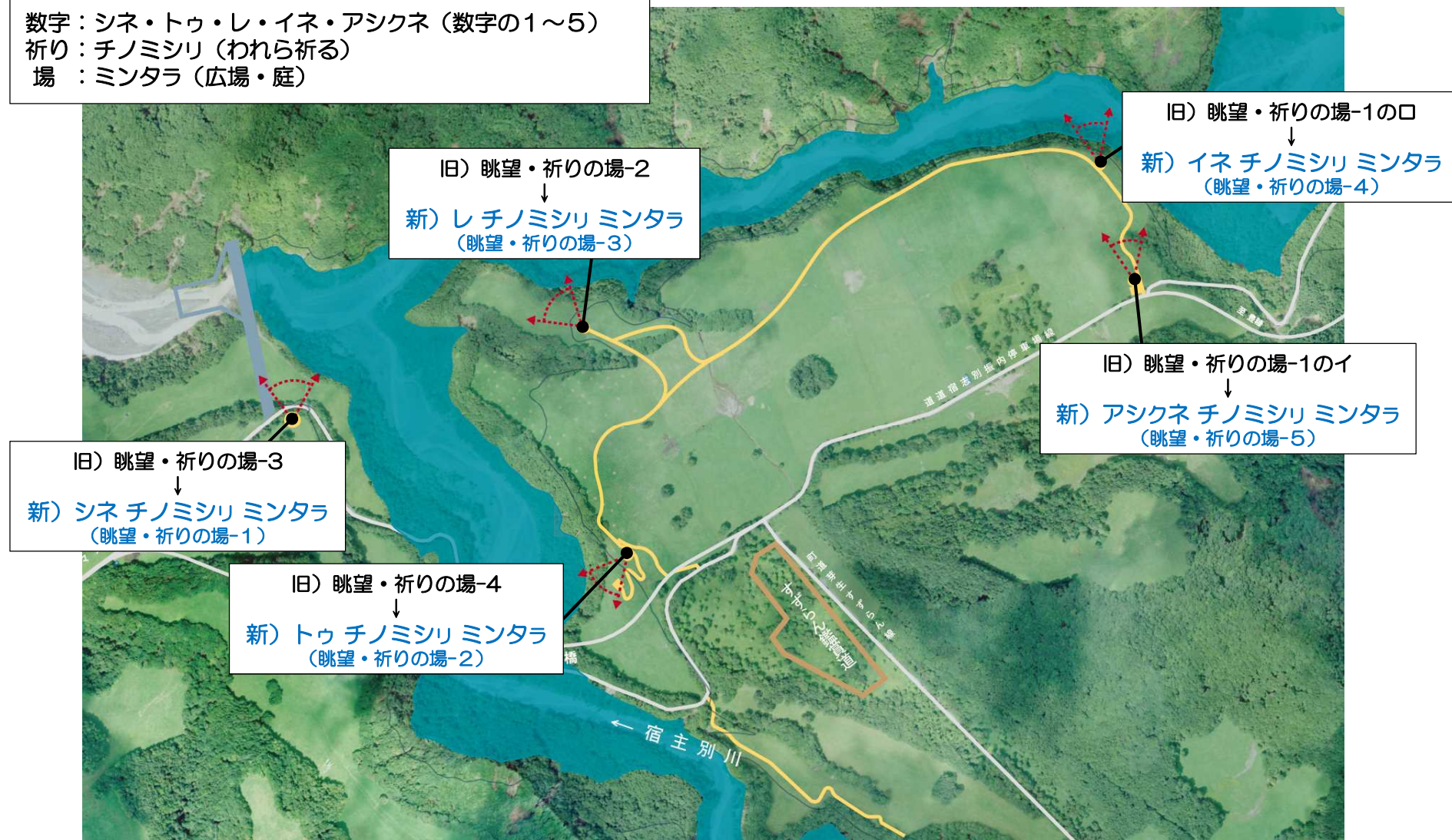
・ 祈りの場による保全

《眺望・祈りの場のアイヌ語名称について》

数字：シネ・トゥ・レ・イネ・アシクネ（数字の1～5）

祈り：チノミシリ（われら祈る）

場：ミンタラ（広場・庭）



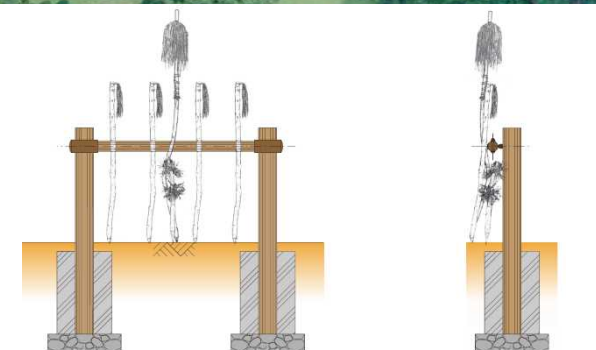
令和2年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

1. 精神文化の保全対策

・祈りの場による保全

《眺望・祈りの場の施設計画変更について》

眺望・祈りの場に、イナウサンを設置



イナウサンのイメージ図

令和2年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

1. 精神文化の保全対策

・祈りの場による保全

《シネ チノミシリ ミンタラ（眺望・祈りの場-1）の施設計画変更について》

第20回検討会時配置計画

眺望・祈りの場-3（約250㎡）

解説看板

チノミシリ-1、及びカムイノミの解説

休憩スペース

チノミシリ-1を望みながら休憩ができるベンチ（景観に調和する石ベンチ）
植栽による日陰の創出

駐車場

祈りを行うスペースとして想定する範囲（60㎡）

ダム堤体

チノミシリ-1方向

眺望・祈りの場-3（約250㎡）

解説看板

チノミシリ-1、及びカムイノミの解説

休憩スペース

チノミシリ-1を望みながら休憩ができるベンチ（景観に調和する石ベンチ）
植栽による日陰の創出

駐車場

祈りを行うスペースとして想定する範囲（60㎡）

ダム堤体

チノミシリ-1方向

イナウサンの設置

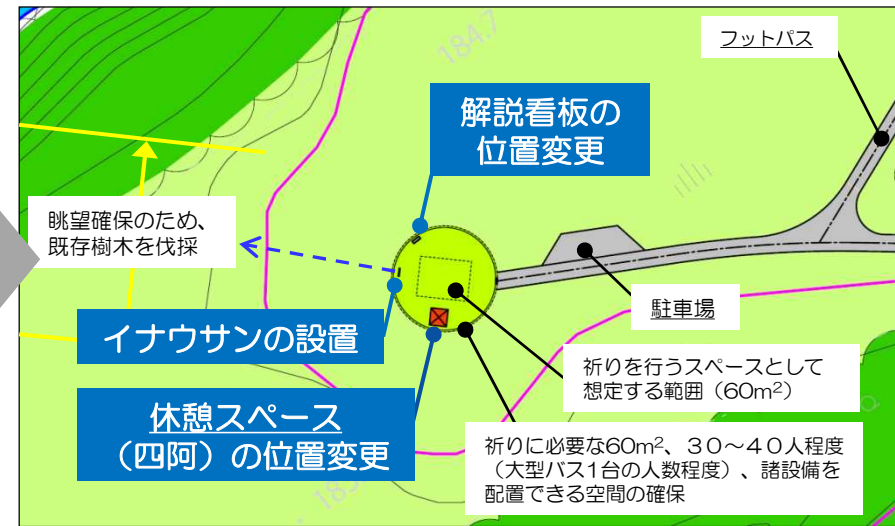
令和2年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

1. 精神文化の保全対策

・祈りの場による保全

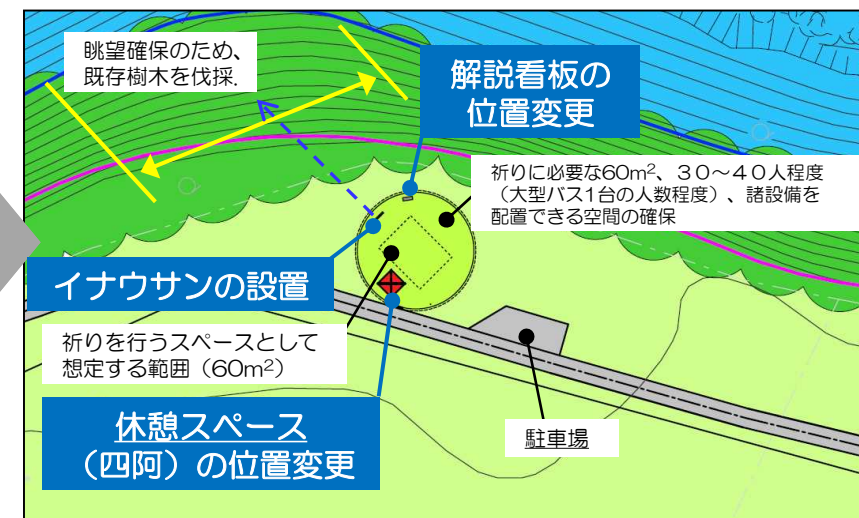
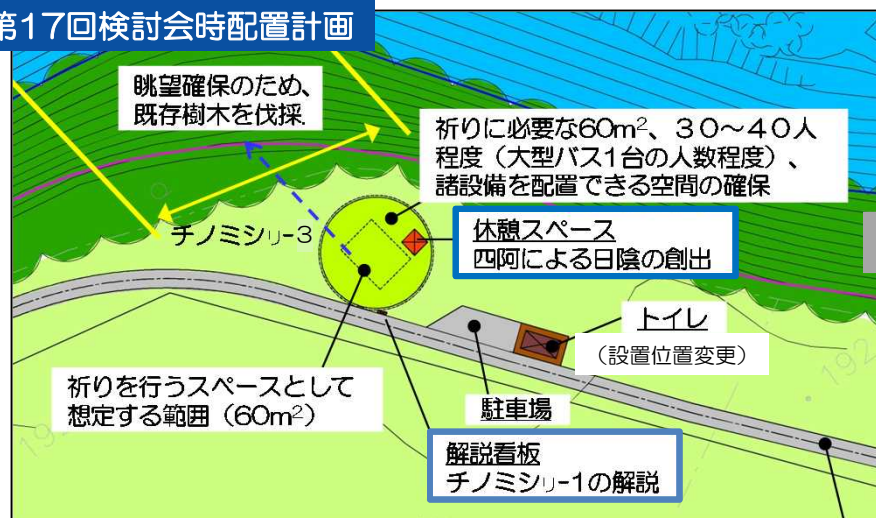
《レ チノミシリ ミンタラ（眺望・祈りの場-3）の施設計画変更について》

第17回検討会時配置計画



《イネ チノミシリ ミンタラ（眺望・祈りの場-4）の施設計画変更について》

第17回検討会時配置計画



令和2年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

1. 精神文化の保全対策

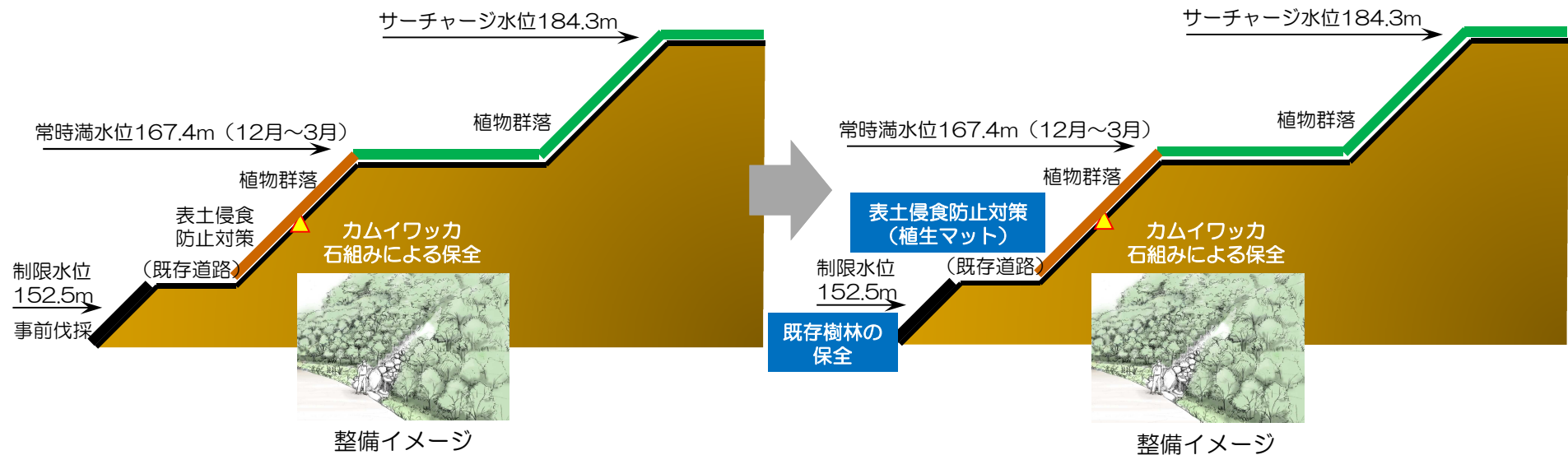
・ 祈りの場による保全

《カムイワッカの保全方針について》

(第16回検討会資料-2より引用 **一部加筆**)

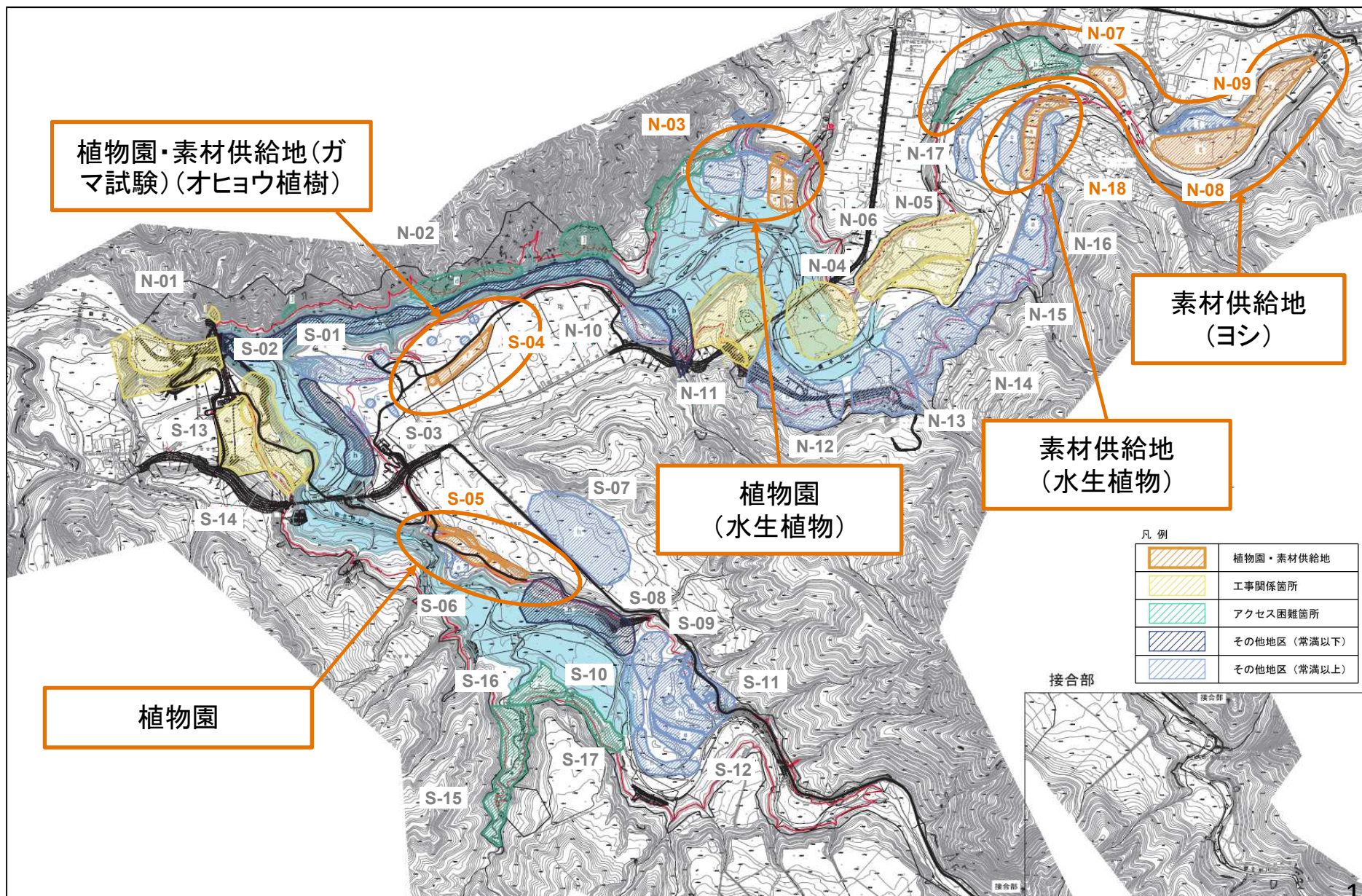
①カムイワッカの形状保全と周辺の緑化

カムイワッカに対してはダム湖の水位変動や結氷等に伴う土壌浸食による影響が懸念される。このため、石組みなどによる保全と植生基盤（植生マット）による湖岸緑化を行い、周辺の自然景観との調和に努める。

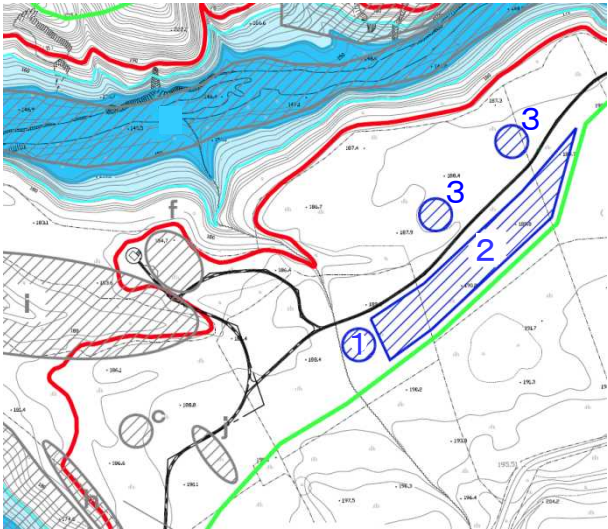
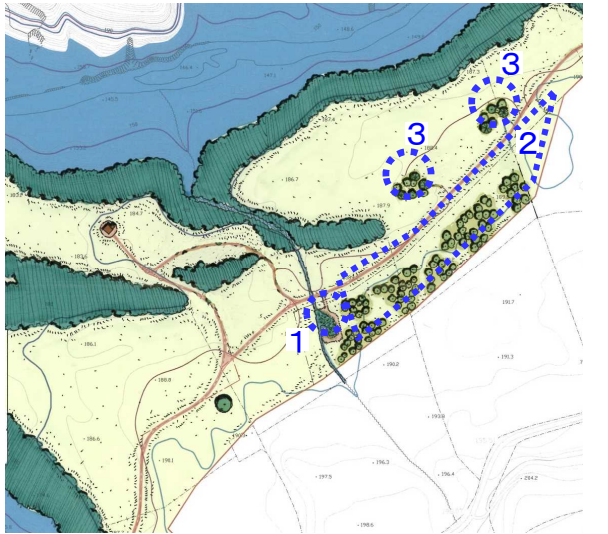


令和2年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

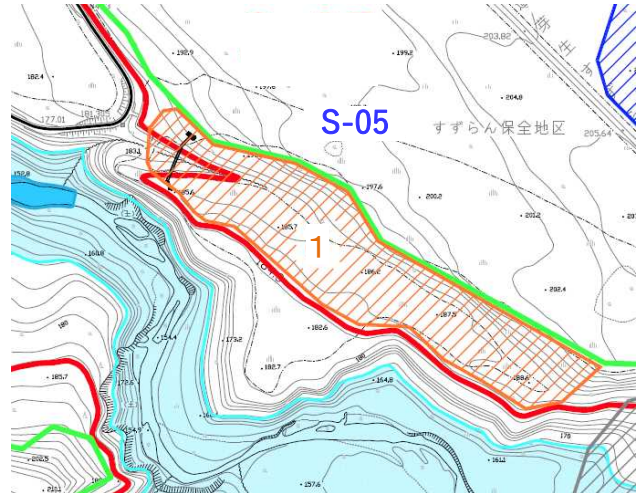
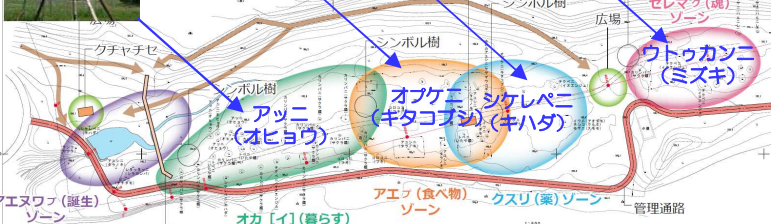
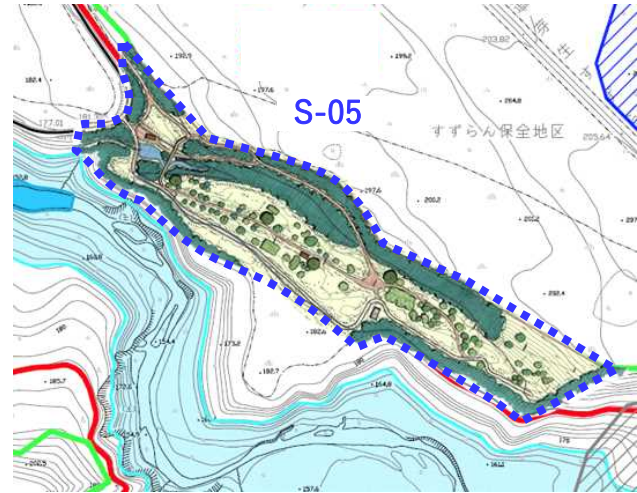
2. ①植物の保全対策



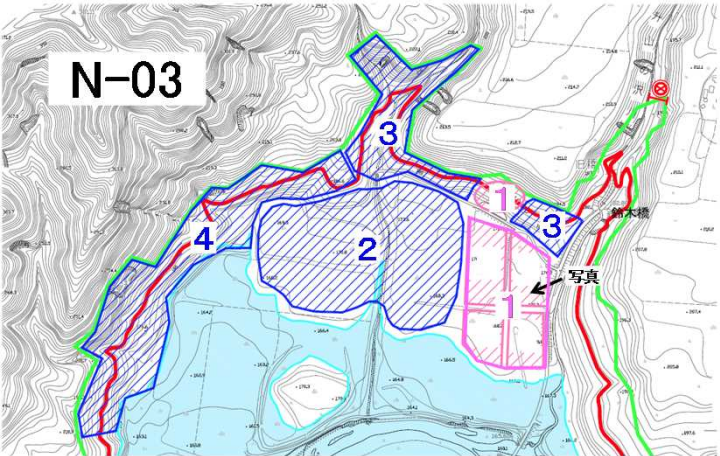
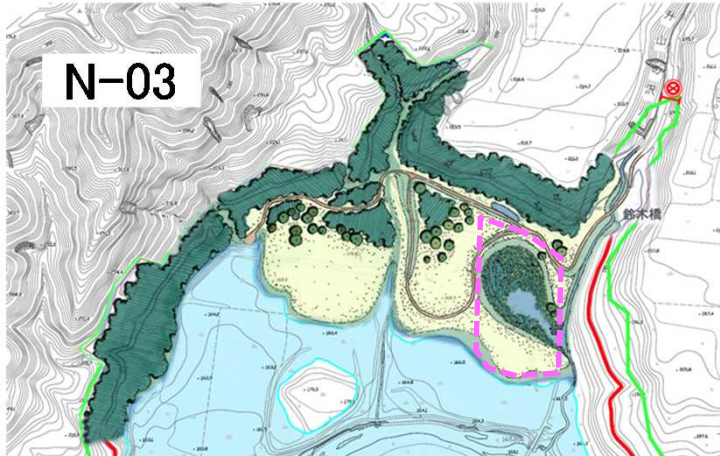
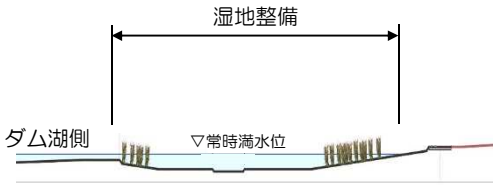
令和2年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

地区	S-04	
位置づけ	植物園・素材供給地（ガマ試験・オヒョウ植樹）	
現状	「1エリア～3エリア」 ○ 各エリアとも日当たりがよい広大な開けた草地となっている。 ○ 1エリア西側に道道側から流下する水路がある。	○ゾーン区分 
整備方針	「1エリア」 ○ ガマの生息可能な湿地の形成を目指す。 「2エリア」 ○ フットパスに沿ったオヒョウの樹林帯を目指す。 「3エリア」 ○ フットパス沿いの要所には、春の花木、紅葉等四季に楽しめる樹林環境を目指す。	○整備イメージ 
整備状況 及び モニタ リング調査	「1エリア」 ○ ガマの生息可能な湿地を整備し、ガマの植栽を実施。ガマのモニタリング調査を実施。ガマの活着と生育本数の増加を確認された。 「2エリア」 ○ オヒョウ、キハダ、アオダモ、イタヤ類等を混植を実施。 「3エリア」 ○ 四季を彩る植樹（サクラ、モミジなど）を実施。  ガマの植栽状況 (R2.7)  オヒョウの植樹状況 (R2.10)  四季の植栽状況 (R2.12)	

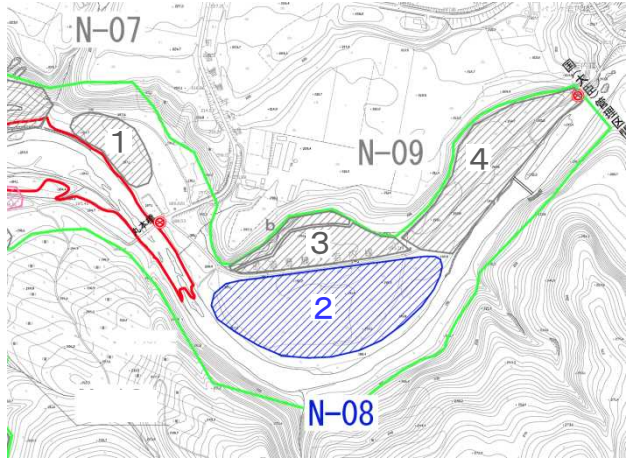
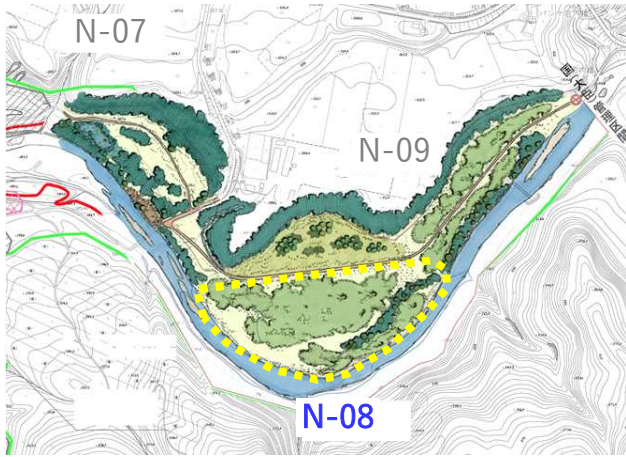
令和2年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

地区	S-05	
位置づけ	植物園	
現状	「1エリア」 ○ これまで有用植物の移植や栽培が進められてきている。	○ゾーン区分 
整備方針	「1エリア」 ○ アイヌ文化の生活等を学べる植生環境を目指す。	
整備状況及びモニタリング調査	「1エリア」 ○ 有用植物の移植を実施中。 ○ ゾーニングを象徴するシンボル樹の移植を実施。 ○ 植物については活着、生育状況等の継続的なモニタリングを実施。  	○整備イメージ 

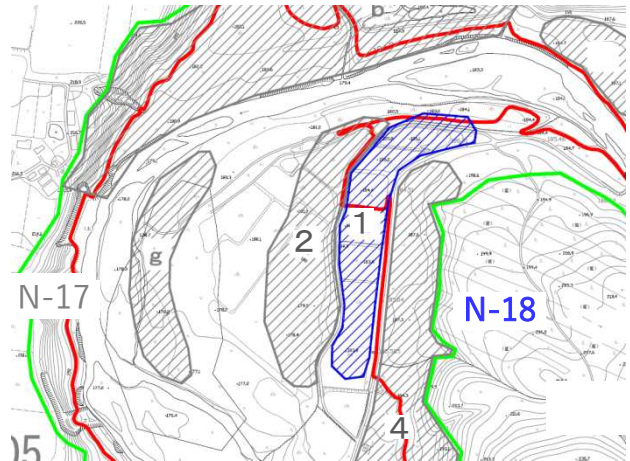
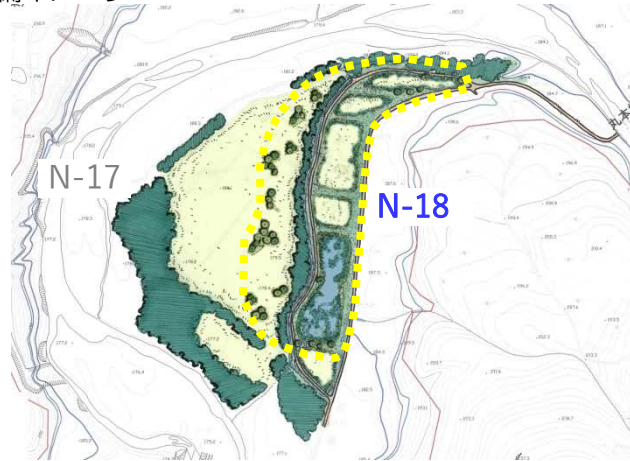
令和2年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

地区	N-03	
位置づけ	植物園（水生生物）	
現状	「1エリア」 ○ ほぼ平坦な草地となっている。エリア内の北側には池がある。	○ゾーン区分 
整備方針	「1エリア」 ○ 水生植物が生息可能な湿地の形成を目指す。	○整備イメージ 
整備状況及びモニタリング調査	「1エリア」 ○ 水生植物が生息可能な湿地整備を実施。  断面図  湿地の整備状況 (R2.12)	

令和2年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

地区	N-07～09	
位置づけ	素材供給地（水生植物）	
現状	N-08「2エリア」 ○ 現在採草地として利用されており、額平川に沿ってスヅキ（ヨシ）が細長く群生している。	○ゾーン区分 
整備方針	N-08「2エリア」 ○ ヨシ原の形成を目指す。	○整備イメージ 
整備状況及びモニタリング調査	N-08「2エリア」 ○ オギ・ヨシの増殖試験を実施。 ○ 生育状況のモニタリング調査を実施。  オギの増殖試験状況 (R2.10)  ヨシの増殖試験状況 (R2.10)	

令和2年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

地区	N-18	
位置づけ	素材供給地（水生植物）	
現状	「1エリア」 ○ かつての水田の名残りを残しており、畔の跡があり、周辺には川洲畑候補地およびスギ生育適地がある。	○ゾーン区分 
整備方針	「1エリア」 ○ 水生植物が生息可能な湿地の形成を目指す。	○整備イメージ 
整備状況及びモニタリング調査	「1エリア」 ○ 水生植物が生息可能な湿地整備を実施。  ダム湖側  断面図	

令和2年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

その他の各保全対策の実施状況

1. 精神文化の保全対策

- 先祖を思う記憶（心）と祈りの行為による保全
 - 伝統的漁法や川洲畑の実証試験に伴う儀礼行事の実施



川洲畑の儀礼（2020/5/15）



アベツ川さけ特別採捕獲の儀礼（2020/10/1）

2. ①植物の保全対策

- 保全モデル地区設定
 - 工事箇所における有用植物の調査・移植後のモニタリングを実施



工事着手前の植物調査（2020/10/19）



植物のモニタリング（2020/10/14）

令和2年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

2. ②魚類の保全対策

- 伝統的漁法の伝承
 - 伝統漁法の漁具や漁法の再現



漁具作製 (2020/9/29)



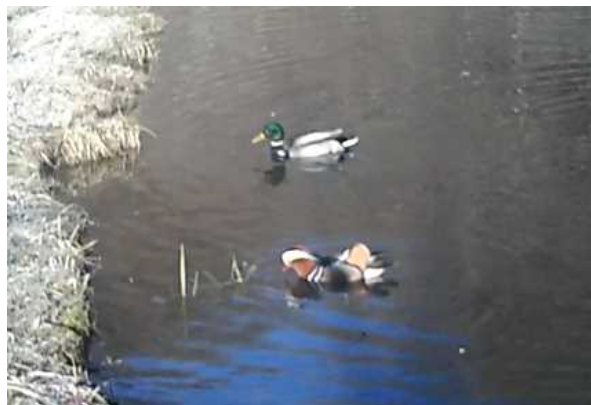
伝統的漁法の再現 (2020/10/1)

2. ③動物の保全対策

- 多様な森林環境の再生・復元
 - 多様な森林環境を再生・復元し、生息環境の調査を実施



自動撮影カメラ（トレカム）設置
(2020/5/1)



撮影動物（トレカム画像）
(2020/4/14)

- 口承文芸の継承

- 沙流川流域で継承されている口承文芸等の動物に係る内容を抽出し整理



データベース更新

令和2年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

3. 生活文化の保全対策

- 川洲畑の栽培実証実験
 - 川洲畑再現マニュアルに基づく、川洲畑実証試験の実施
 - 食文化の再現調査の実施



紫雲古津試験畑播種体験
(2020/5/21)



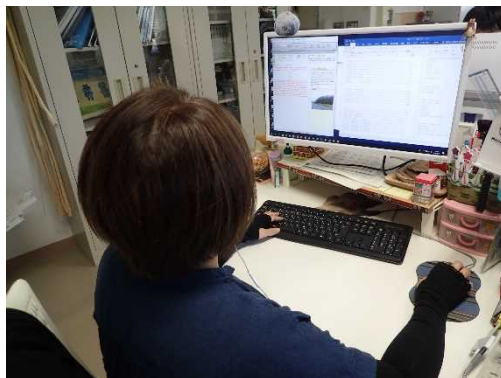
食文化試行
(2020/10/1)



宿主別川試験畑収穫体験
(2020/10/26)

4. 文化景観の保全対策

- アイヌ語地名の継承
 - 額平川流域のアイヌ語地名などを紹介するパンフレットを活用した体験学習の実施



アイヌ語地名マップ、データベース更新



アイヌ語地名学習会 (2020/10/14)

令和2年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

5. アイヌ文化の普及方策

- ・人材育成・運営体制の整備
- ・アイヌ文化体験プログラム(案)を用いて小学生を対象とした体験学習を実施



アイヌ文化体験プログラム試行（貫気別小）
(2020/5/27)



アイヌ文化普及活動（教育委員会と連携）
(2020/9/12)

6. 栽培実験の継続

- ・実証実験
- ・植物栽培マニュアルに基づき、有用植物の移植試験及び播種栽培試験の実施



種子採取
(2020/10/14)



苗木づくり
(2020/7/2)